

吉田浜 (よしだはま)

この地域では早くから農業が発達し、地域住民たちは周辺の湖沼を干拓して多くの良田を開き、農業の神を勧請(かんじょう)して吉田神社を創建したといわれています。同社は鹽竈神社の末社の一つで、太田姫が祭神で、吉田浜の由来はこの神社にあるといわれています。



N 君ヶ岡公園 (きみがおかこうえん)



標高59mの高台にあり、頂上付近には大きな展望台があります。ここからは、牡鹿半島、眼下に松島湾の島々を見晴らせます。また、本町や多賀城から仙台市方面へと続く町並み、さらには奥羽山脈までの眺望がすばらしく、四囲の展望が楽しめます。

明治33年(1900)には皇太子(大正天皇)御成婚祝賀会がこの地で開かれ、それを記念して桜の植樹が行われました。「御慶事の記念桜や君ヶ岡」と詠(よ)まれた記念樹は今もありませんが、君ヶ岡公園は、春には桜の名所として花見客で華やかな賑わいを見せます。約400本のソメイヨシノは、若木が多いですが、花のボリュームは満点です。また、昭和56年(1981)に植樹された30本の「四季桜」は、春の季節はもちろん、秋から冬にかけてもその木々に可憐な花を咲かせます。

君ヶ岡は、その昔、「きびがおか」と呼ばれていました。その名の由来には、二つの説があります。一つは、竹の水門(たけのみなと)に上陸したと伝えられている日本武尊(やまとたけるのみこと)に仕えていた吉備武彦(きびたけひこ)の姓をとって吉備ヶ岡とするもの、もう一つは里人が黍(きび)を栽培していたので黍ヶ丘と名づけられたというものです。いつから君ヶ岡と呼ばれるようになったかは定かではありませんが、「きみがおか」という名称は「きびがおか」がなまったものではないかと考えられています。

O 眺洋台 (ちょうようだい)

その名のとおり、太平洋を眺めることができる。絶好のビューポイントです。周辺は地元の老人クラブの方々が花を植栽しており、憩いの場としても親しまれています。

眺洋台の崖下は磯で、冬は「ふのり」春は「わかめ」などの海藻類が豊富で、昭和50年頃は「磯がに」がたくさん釣れた場所でもありました。その当時は、サケの頭をひもでくくりつけ、海中に投げて数分たってから引きあげる釣り方でした。数匹が群がって釣れる為、あっというまにバケツ一杯になったそうです。

また、平成13年に俳優緒方拳さん主演の映画「ミラーを拭く男」のロケ地として眺洋台で撮影が行われました。主な出演者は津川雅彦さん、栗原小巻さん、エキストラとしてやぐば員等でした。全国ロードショーで放映される予定でしたが、都合によりテレビ(それも深夜)放送だけとなりました。



P 波多崎 (はたさき)



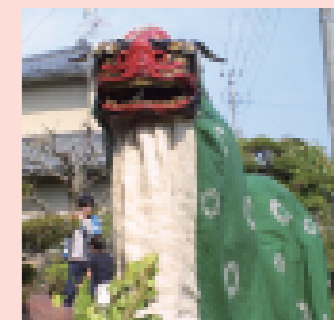
前塚浜の北端にあって、附近の荒磯に太平洋から押し寄せる波が砕け散り、白波が打ち返してきます。この岬からの展望は素晴らしく、特に島々の配置がよく多聞山(松島四大観)に次ぐ美観を誇っています。

また、宮城学院の夏期宿泊所で亡くなった詩人、土井晩翠令嬢の標石もあります。

吉田浜獅子舞 (町指定無形民俗文化財)

鹽竈神社の末社である吉田神社の奉納獅子舞で、その境内には海上安全を祈願した八大竜神がまつられており、毎年吉田神社御祭礼の日は、竜神講(りゅうじんこう)を組織し大漁祈願、家内安全、悪魔払いを祈念して吉田浜地区の家々を回り歩いています。

起源は不詳ですが、明治初期頃に地元漁民が石巻渡波方面から移入したと思われます。海の安全と大漁、帰りを待つ家族の健康を祈る気持ちが、掛け声に込められているといわれています。



北洋漁業の開拓



吉田浜の漁業の歴史をひもとくことは、そのまま本町の漁業史を物語ることと言えます。藩政時代には、仙台藩の御日着代(おひざかなだい)として年に13貫文を上納していました。しかし、小規模な沿岸・近海での漁業であったため、漁師たちの暮らしは、決して裕福なものではありませんでした。大正から昭和にかけて、漁場は沖合へと広がって、七ヶ浜の船はカムチャツカの海域にまで操業エリアを拡大していきました。戦時中は、国家総動員法に基づき、全ての船が軍の作戦遂行のために協力させられました。

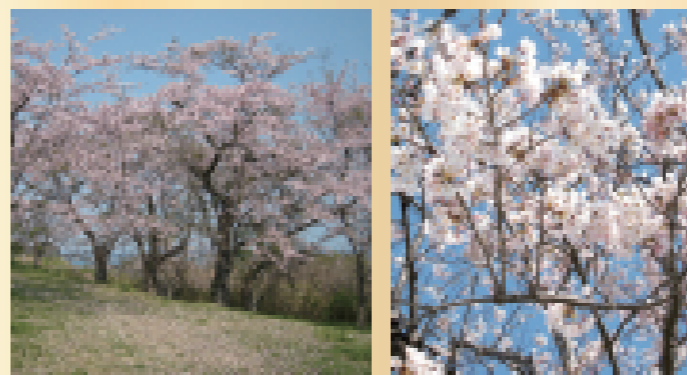
戦後、漁師らは多くの船を失っていましたが、幾多の困難を乗り越えて、近代的漁業への転換に見事、成功しました。

そして、昭和30年代後半からは、300tクラスの北洋底曳き網漁も盛んになりはじめ、港にも活気が戻りました。北洋漁業へ出て行く船は、昭和40年頃までは、ほとんどが50~100t未満の木造船で北洋の激しい波浪に飲み込まれる事故も多かったそうです。乗組員は12~13人で、最初の2年間は見習いで、3年目から一人前として扱われ報酬も大きくアップしました。危険と背中合わせの仕事でしたが、数年勤め上げれば、吉田浜に家を一軒新築できるほどの収入になったそうです。



(写真:現在の吉田花洲港)

吉田浜 君ヶ岡公園 桜 七ヶ浜町の名木3



吉田浜 君ヶ岡十三塚の老松 七ヶ浜町の名木4

